#### 町税

7億9,002万円 14.2% 住民税、固定資産税など

### 地方譲与税

8,861万円 1.6% 国税が地方へ配分されます

1億7,884万円 3.2% 国に納めた税金の一部など

## 地方交付税

23億4,529万円 42.1% 不足する財源が国から交 付されます

#### 分担・負担・使用料等 5,624万円 1.0% 各施設の使用料など

### 国・道支出金

10億8,278万円 19.4% 国や道からの補助金など

3億2,781万円 5.9% 各種の事業に対し、基金 を充当

### 諸収入

1億8,594万円 3.3% 給食費、さまざまな事業 の実費負担分など

3億3, 164万円 6.0% 各建設工事などの金額が大 きな事業を行う時の借入金

1億8,280万円 3.3% 寄付金など

## 平成30年度

# **吟算に見る** 町の財政

平成30年度の各会計の決算がまとまりました。 緑豊かな田園文化のまちを将来像とした「夢の ある故郷づくり」の実現に向けて各施策を実施 しました。皆さんが納めた税金や国、道から交 付された補助金等がどのように使われたのか をお知らせします。

平成30年度一般会計の決算状況

歳入総額 55億6,997万円 歳出総額 54億3,257万円

差引き額 1億3,740万円

## 収納 状況

歳ノ

「依存財源」が占めてできます。歳入全体できます。歳入全体できます。歳入全体できます。歳入全体の「自主財源」と地方の「自主財源」と地方の「自主財源」と地方の「自主財源」と地方の「自主財源」と地方の「自主財源」が 町 歳 税入 やは た町 、町債な、料など Ź 達

減年び 減額に 41 交付 6 は ま ょ 万 歳 り、 す 円 税 入 の前及 全

税目等	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額 (滞納額)
町 税	8億1, 123万円	7億9,002万円	48万円	2,073万円
個人町民税	3億5,286万円	3億4,033万円	20万円	1,232万円
法人町民税	4,797万円	4,765万円	_	33万円
固定資産税	3億1,504万円	3億 679万円	28万円	797万円
軽自動車税	2,395万円	2,384万円	_	11万円
町たばこ税	5,461万円	5,461万円	_	_
入 湯 税	1,680万円	1,680万円	_	
保険税 (料)	5億2,265万円	4億5,669万円	70万円	6,526万円
国民健康保険	3億 75万円	2億3,591万円	68万円	6,416万円
介護保険	1億5,508万円	1億5,398万円	2万円	108万円
後期高齢者医療	6,682万円	6,680万円		2万円
使用料・負担金	1億4,898万円	1億4,530万円	1万円	369万円
下 水 道	1億1,090万円	1億 972万円	1万円	118万円
農業集落排水	711万円	707万円	_	5万円
公 営 住 宅	2,720万円	2,474万円	_	246万円
排 水 路	377万円	377万円		_
保育・学童保育料	1,323万円	1,323万円		
学校給食費	2,792万円	2,407万円	108万円	277万円
全体	15億2,401万円	14億2,931万円	227万円	9, 245万円

## 歳出の主な使い道

1. 町民協働に支えられる自立したまちづくり

・広報誌発行事業266万円・知名度向上対策事業642万円・協働まちづくり推進事業142万円・ふるさと応援寄附事業2,476万円

2. 地域ぐるみで支え育てる活力ある産業 経済のまちづくり

・食育活動推進事業 314万円 ・多面的機能支払事業 1億9,708万円 ・環境保全型農業直接支援対策事業 982万円 ・地産地消・都市交流販路拡大事業 72万円 ・農業制度資金利子補給事業 394万円

3. 地域に根ざした教育と文化の高いまち づくり

特別支援教育推進事業 470万円
 高等学校等通学費補助事業 1,515万円
 中学生国際留学プログラム事業 419万円
 通学バス運営事業 1,708万円
 子育て支援事業 32万円
 子ども体力向上事業 289万円
 姉妹町交流事業 235万円

4. 健康的で自立した暮らしを支える保健福祉と医療の整ったまちづくり

• 自立支援給付事業 2億7,623万円 • 乳幼児等医療費助成事業 839万円 児童生徒医療費助成事業 1,073万円 • 学童保育事業 776万円 ・児童手当支給事業 7,717万円 · 母子保健事業 461万円 成人保健事業 1,376万円 感染症予防事業 1,391万円

5. 安心して楽しく暮らせる快適な生活環境のまちづくり

生活路線等交通対策事業 216万円 子育て世代住宅建築費助成事業 1,300万円 ・地域新エネルギー推進事業 10万円 ・防災対策事業 198万円 · 町道除排雪事業 1億2, 180万円 · 町道管理事業 3,288万円 ・住宅リフォーム等助成事業 1,085万円 ・災害復旧費対策 3,623万円 議会費

5,423万円 1.0% 議会運営、議会だよりなど

総務費

12億7,792万円 23.5% 役場庁舎管理、人件費、 広報誌など

民生費

9億5,978万円 17.7% 福祉事業、保育所運営など

衛牛曹

5億5,709万円 10.2% 健康づくり、ごみ処理など

農林水産業費

8億6,244万円 15.9% 農地・農道整備など

商工費

5,400万円 1.0% 商工・観光活動など

土木費

3億8,789万円 7.1% 除雪、道路維持管理など

消防費

2億5, 192万円 4.6% 消防活動など

教育書

3億7,855万円 7.0% 各学校の維持管理など

公信君

6億1,252万円 11.3% 町債(借金)の返済

災害復旧費

3,623万円 0.7% 台風被害、胆振東部地震 被害に伴う災害復旧経費

歳出

湯事場と業助費成策者への事業庁の交換を表している。 、事業、住宅リフォース事業、子育て世代住 、事業、子ども体力 、地域生活支援事業 の交流と販路拡大車 の交流と販路拡大車 の交流と販路拡大車 では、 では、 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい 地域生産業、子業、子業、子業、子業、子業、子の謝え 出しました。 フ災害復旧 世と胆振東 平成30年 g 平成70年 g 平成30年 g などに は、 商 た。旧東9 ょ り、 ました。 に部月 費 事業向 暖設 前や 伴地に 宅 業都 う経被生 年 消 度 防





災害による倒木の状況と給水場の様子

額となりました。

0

減

NANPORO 2019. 10

## 国民健康保険特別会計

・加入世帯数(年平均)
・被保険者数(年平均)
・保険給付費
・侵険・行費
・受診延件数
1,882人
・億億4,804万円
3万1,237件
1人当りの医療費
・国民健康保険
1,079世帯
・254,804万円
2万4,573円
40万7,861円
2億6,556万円

事業費納付金

医療給付費分 1億8,799万円 ・保険事業費 1,128万円

## ▼下水道事業特別会計

・水洗化戸数・水洗化人口・水洗化率2,542戸5,416人99.80%

## ▋農業集落排水事業特別会計

・水洗化戸数 195戸・水洗化人口 434人・水洗化率 98.41%

## 介護保険特別会計

・1号被保険者数(月平均) 2,466人 ・要介護支援認定者数(月平均) 441人 ・保険給付費 6億1,943万円 ・サービス等延件数 1万1,128件 ・1件当りの介護サービス費 6万1,402円 ・1人当りの介護サービス費 27万7,082円

## ▋後期高齢者医療特別会計

· 後期高齢者医療広域連合納付金

1億 9万円

## 特別会計

区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	10億5,773万円	10億2,066万円	3,707万円
下 水 道 事 業	2億 552万円	2億 211万円	341万円
農業集落排水事業	1,498万円	1,443万円	55万円
介 護 保 険	7億5,802万円	7億 822万円	4,980万円
後期高齢者医療	1億 306万円	1億 247万円	59万円

## 病院事業会計

	×		分		収	λ	支	出	差	31	額
収	益	的	収	支	5億1,9	41万円	5億7,5	560万円	$\nabla i$	5, 619	万円
資	本	的	収	支	1, 5	42万円	2, (	008万円	4	∆466	万円

## 病院事業会計

・外来患者数(1日平均 59.8人)
 ・入院患者数(1日平均 28.8人)
 ・病床利用率
 14,526人
 10,503人
 36.0%

・病院事業債年度末残高 2億2,237万円



あいくる



なんぽろ温泉ハート&ハート

## 町有財産の状況

	区分	29年度末現在	30年度中増減	30年度末現在	
土	地	5, 449, 279. 17 m <sup>2</sup>	∆36, 144. 44 m²	5, 413, 134. 73 m <sup>2</sup>	
建	物	68, 587. 76 m <sup>2</sup>	△130. 15 m²	68, 457. 61m²	
有	価 証 券	1億3,745万円	-	1億3,745万円	
出	資による権利	4億8,597万円	201万円	4億8,798万円	
債	権	2,533万円	△266万円	2,267万円	
基	金	15億5,665万円	△1億4,850万円	14億 815万円	
	財政調整基金	9億8,857万円	△1億7,546万円	8億1,311万円	
	減 債 基 金	3億2,960万円	△2,997万円	2億9,963万円	
	その他基金	2億3,848万円	5,693万円	2億9,541万円	

## 借金の状況

区分	29年度末現在	30年度借入額	30年度償還額	30年度末現在
一般会計	60億2,921万円	3億3, 165万円	5億7,977万円	57億8, 109万円
下 水 道 事 業	7億4,098万円	1,360万円	5, 983万円	6億9,475万円
農業集落排水事業	2,974万円	_	471万円	2,503万円
合 計	67億9, 993万円	3億4, 525万円	6億4, 431万円	65億 87万円

## 財政健全化法の健全化判断比率等について

国が財政判定指標をもとに自治体の財政状況を判定し、早い段階から健全化を促す財政健全化法の 健全化判断比率に基づいて、南幌町の平成30年度決算から算定しましたのでお知らせします。

なお、この指標が早期健全化基準を超えると「財政健全化団体」となり自主的な改善努力が義務付 けられ、財政再生基準を超えると「財政再生団体」となり、国などの関与による確実な財政の再生を 図ることになります。

## ■南幌町財政健全化判断基準

町財政の健全化判断比率	南幌町	早期健全化 基 準	財政再生 基 準	説明
<b>実質赤字比率</b> 一般会計等を対象とした実 質赤字の標準財政規模に対 する比率	_	15. 0%	20. 0%	黒字か赤字かを判断する指標で、家計で言えば、年収に占める年間の赤字の割合を示したものです。
<b>連結実質赤字比率</b> 全会計を対象とした実質赤 字の標準財政規模に対する 比率	_	20.0%	30. 0%	実質赤字比率を特別会計・企業会計を 含めた全会計に適用したもので、赤字 の合計額が年収に占める割合を示した ものです。
<b>実質公債費比率</b> 一般会計等が負担する元利 償還金及び準元利償還金の 標準財政規模に対する比率	12. 7%	25. 0%	35. 0%	年収に占める年間の借金返済額の割合を示したものです。
<b>将来負担比率</b> 一般会計等が将来負担すべ き実質的な負債の標準財政 規模に対する比率	73. 8%	350.0%		将来見込まれる負債が年収の何年分に 相当するかを示した割合です。

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、該当ないため「一」で表示しています。

※標準財政規模: 市町村において標準的に収入される一般財源の規模を示すもので、概ね地方税、地方譲与 税、普通地方交付税の合算額です。

公営企業の経営健全化比率	特	別	会	計	資金不足比率	経営健全化 基 準	説明
資金不足比率	病	院	事	業	_		+0 A = 155 - +55 + + 10 \ 10 \ 10 \ 10 \ 10 \ 10 \ 10 \
各公営企業ごとの資金不足 額の事業の規模に対する比	下	水 i	首 事	業	_	20%	一般会計等の実質赤字に相当するものです。
率	農業	業集落	排水	事業	_		

※資金不足比率は各会計とも資金不足が生じていないため「一」で表示しています。

※事業の規模:料金収入など主たる営業活動から生じる収益等に相当する額です。

■お問い合わせ 総務課財務G